

介護予防事業の実施状況について

参考資料 1

(1) 介護予防事業に関する研修及び事業 (令和3年12月1日現在)

番号	名称	概要	内容
1	(新) 市町村介護予防事業支援のための人材育成事業	高齢者の社会参加・支え合い体制づくりや高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施等の取組等、近年の市町村介護予防事業に対応した人材を養成する。 また令和元年度まで県で養成・認定してきた「かながわ介護予防・健康づくり運動指導員」のステップアップ研修の機会としても位置付ける。	(初級編) 1 実施日 令和3年11月20日 2 対象 専門職、通いの場の運営に携わる方や興味のある方 3 開催方法 オンライン 4 参加者 48人 (中級編) 1 実施日 令和3年12月11日 2 対象 専門職 3 開催方法 オンライン 4 参加予定者 50人
2	(一部新) 専門職派遣事業	地域包括ケアのしくみづくりや地域ケア会議の設置・運営、各地域包括支援センターの個別事例や地域課題の検討のために専門職を派遣する。また、高齢者が集う「通いの場」に、専門職員を派遣し、市町村の介護予防事業と健康づくりを効果的に実施するための助言を行う。	1 実施期間：令和3年6月6日～令和4年3月5日 2 対象：市町村、地域包括支援センター 3 派遣予定者数：64人 4 実施形態：委託（株式会社かながわSWC）
3	(新) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施における通いの場への伴走支援事業	「通いの場」をはじめとしたポピュレーションアプローチのあり方や、高齢者の生活機能の改善と疾病予防・重症化予防に向けた効果的な取組等について、市町村にアドバイザーを派遣し、個別の課題やニーズに対応した支援を行う。加えて、県の市町村支援について助言を受ける。	1 実施期間 5月～3月 2 実施市町 秦野市 厚木市 海老名市 寒川町 3 アドバイザー 田中 和美氏（神奈川県立保健福祉大学栄養学科教授） 4 実施回数 各3回程度 5 実施形態 県実施
4	介護予防市町村職員等研修	市町村が取り組む介護予防事業や県モデル事業の取組を共有し介護予防事業の推進及び資質の向上を図る。	1 実施日：令和4年1月予定 2 場所：未定 3 対象：市町村職員及び職能団体代表等 4 受講者数 5 実施形態：県実施
5	「介護予防のための地域ケア個別会議」担当者研修会	各市町村における介護予防に係る諸事業を効果的かつ効率的に推進するため、介護予防のための地域ケア個別会議の開催を促進し、会議の円滑運営に資するため研修会を開催する。	1 実施日時：令和3年7月5日 2 実施場所：オンライン研修 3 実施内容：状況報告及び講演 4 出席者：11名

番号	名称	概要	内容
6	地域包括支援センター職員研修	地域包括ケアシステムにおける中核的な機関である地域包括支援センターの職員及び市町村職員の資質の向上及び地域包括支援センターの機能強化を支援する。	<p>【初任者研修】</p> <p>1 実施日：令和3年10月1日、10月14日 (2日間×1回)</p> <p>2 受講者：90人</p> <p>【現任者研修 総合編】 (ケアラー支援、地域包括ケア)</p> <p>1 実施日：令和3年12月7日予定</p> <p>2 定員：120人</p> <p>【現任者研修 個別テーマ編1】 調整中</p> <p>【現任者研修 個別テーマ編2】 調整中</p> <p>【管理者向け研修】</p> <p>1 実施日：令和4年1月24日予定</p> <p>2 定員：120人</p> <p>【市町村職員向け研修】</p> <p>1 実施日：令和3年12月16日予定</p> <p>3 定員：60人</p> <p>実施形態は委託（神奈川県介護支援専門員協会） 開催は全てオンライン</p>
7	コグニサイズを教える研修会	コグニサイズの全県展開に取り組む一環として、市町村や介護保険事業者、自主グループ等を対象に、コグニサイズの講師役、または自主グループのサポーターについて養成するため研修会を開催する。	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和3年度については中止
8	認知機能評価研修	各市町村職員等を対象に、MCIの把握や早期対応につなぐことができるよう、認知機能の評価（NCGG-FAT）について研修を実施する。	<p>1 実施日：令和3年7月2日</p> <p>2 会場：小田原合同庁舎3EF会議室</p> <p>3 参加者数：10市町・県職員 26名</p> <p>4 受講後の認知機能評価研修の実践： 令和3年7月2日～令和4年1月17日</p> <p>5 実施形態：委託（国立長寿医療研究センター）</p>
9	コグニサイズ講師派遣及びコグニサイズ地域ミーティング実施事業	コグニサイズを教える研修会の修了者等を活用し、コグニサイズを実施する市町村や自主グループ等に対して講師派遣を行うとともに、既にコグニサイズを地域展開している人を対象に、地域展開の工夫等についての情報交換を行い、スキルアップを図る。	<p>(講師派遣事業)</p> <p>1 実施日：令和3年5月～令和4年3月</p> <p>2 対象：市町村・地域包括支援C・自主グループ・介護事業者等</p> <p>3 参加者：(令和3年9月末現在実績) 36回 637人</p> <p>4 実施形態：委託（かながわ健康財団）</p> <p>※地域ミーティングは圏域版及び全県版をオンラインで実施予定</p>

(2) 介護予防事業に関する普及啓発等について（令和3年12月1日現在）

番号	概要	内容
1	市町村との連携を図りつつ、住民等に対して、介護予防について十分な理解を促進し、介護予防関連事業の効果的かつ適切な推進を目的とし、広域的な普及啓発を実施する。	県ホームページに「県内市町村の介護予防・生活支援に関する取組」を掲載。 市町村別に担当窓口や市町村のホームページのリンクを貼付。また取組紹介（任意）も掲載。 新型コロナウイルス感染症の拡大防止と高齢者の健康維持のポイント及び各市町村で取組む新型コロナウイルス感染症対策として自宅でもできる健康維持の取組を新たに設けた。
2	コグニサイズを地域で継続して実践していただけるよう、県で作成したコグニサイズの普及媒体（冊子及び動画）により普及啓発を実施する。	コグニサイズ普及冊子「認知症未病改善に取り組もう 地域で実践！コグニサイズ」及び動画をホームページに掲載。
3	県独自に作成した、気軽でわかりやすいコグニサイズ普及DVDを貸し出し、自主的または継続的にコグニサイズを実施できるよう、活用してもらう。	コグニサイズ普及DVD「神奈川県版 運動で認知症予防！コグニサイズ&コグニライフ」を市町村・地域包括支援センターを通じて、個人・自治会・自主グループ・介護予防事業者等に対して貸し出す。
4	オリジナルのテレビ番組を制作・放映し、居宅で過ごす時間が長くなり、認知症や体力の低下のリスクが高まる高齢者に対して、居宅において簡単に取り組める体操や、バランスのよい食事レシピ、市町村の取組など健康維持に役立つ情報を提供する。	テレビ番組「今だからこそ！自宅で楽しく健康づくり～認知症未病改善に取り組もう～」の動画をホームページに掲載。